

会 議 録

会 議 の 名 称	令和3年度 第2回 所沢市公共事業評価委員会 (Web会議)
開 催 日 時	令和4年1月19日(水) 午後1時30分から午後3時30分まで
開 催 場 所	所沢駅西口区画整理事務所
出 席 者 の 氏 名	杉崎 和久、櫻田 和子、寺内 義典、宗政 由桐
欠 席 者 の 氏 名	
説明者の職・氏名	
議 題	(1) 評価対象事業の補足説明・確認 (第1回委員会での質疑・確認事項への回答含む) (2) 社会資本総合整備計画の事後評価に関する評価 (3) その他
会 議 資 料	資料1：社会資本総合整備計画書 所沢駅周辺地区整備計画(重点配分)(第2期)事後評価書 資料2：社会資本総合整備計画 事後評価説明資料
担 当 部 課 名	所沢駅西口区画整理担当参事 工藤 順一 所沢駅西口区画整理事務所主査 郡山 馨 経営企画課長 小池 純一 経営企画課主幹 草薨 秀夫 経営企画課主査 森 真太郎 経営企画課主査 都築 岳男 経営企画課主任 對馬 拓哉 経営企画部 経営企画課 電話：04-2998-9027

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	<p>第1回会議同様、会議録の作成は要約方式、確定は事務局案を各委員に配布して承認を得るものとされた。</p> <p>以降、杉崎委員長により議事を進行。</p> <p>（1）評価対象事業の補足説明・確認</p> <p>第1回委員会における質問・確認事項について、所管課より回答された。回答に対する質疑は以下のとおり。</p> <p>乗降客人員について、令和元年に人数が下がっているのはなぜか。コロナの影響は令和2年からだと思うので、コロナが理由ではないのではないか。</p>
郡山主査	<p>令和元年の減少の要因は明確に把握できていない。</p>
委員長	<p>（2）評価対象事業の事後評価に関する評価</p> <p>指標が達成していないことをまずきちんと記載すべきだと思う。</p> <p>景観の指標については少し言い過ぎではないか。タワーマンションができて景観が向上したとは因果関係として記載はできないのではないか。</p> <p>市民意識調査では、賑わい空間が生まれたから景観が評価されているが、再開発ができたから賑わいが生まれたとは言えないのではないか。</p>

郡山主査	<p>景観については、従前は木造とか小さな建物が多く、車両工場があった当時と比べて景観は上がったと評価できるのではないか。</p>
委員長	<p>あくまでも、市民意識調査の結果を指標としているので、そのエリアを限定して従前と比べて綺麗になったとか美しくなったかというのは論点がずれており、論拠としては薄いと思う。</p>
委員長	<p>駅の乗降客数について、令和元年に減少しているのはコロナの影響ではないのではないかとこの指摘については事務局としてどのように考えるか。</p>
工藤参事	<p>数値は年度単位なので、コロナが流行り始めた令和2年1月頃から徐々に外出自粛等の影響が出て、3月の乗降客数が減少したと考えられる。</p>
委員	<p>それを要因とするのであれば、月別の乗降客数について西武鉄道に確認をとった方がいいのでは。</p>
郡山主査	<p>西武鉄道に確認する。</p>
委員	<p>景観の指標については、景観の観点から密集市街地を評価しようとすると、かなり価値観が分かれてしまう。防災の観点としてなら評価できるが。景観の評価に関してはやはり難しいと思う。評価の書き方を工夫するべきではないか。</p>
委員長	<p>そもそもエリア全体の計画に対する目標設定していた指標を、特定のエリアの一部を切り出したときにそのまま指標を引き継いでいるので、そのやり方に限界があったのではないか。</p> <p>他にも複数あるプロジェクトの中の一つなので、この事業単独で景観が向上したことを評価するのではなく、最終的にエリア全体と</p>

委員	<p>して評価したときに効果を発揮できていればいいのではないか。</p> <p>目標値は達成しないとまずいのか。達成できなかった事実を淡々と記載したらよいのではないか。</p>
郡山主査	<p>目標値を達成しなくても事後評価としては問題ない。</p>
委員長	<p>まずは達成しなかった事実を明記すべき。そのうえで未達成の要因や、未来に向けた方向性を加えて記載すればいいのではないか。</p>
工藤参事	<p>事後評価書として国に提出する評価書には、数値を見れば未達成は明らかになっている。様式上の項目欄は「目標値と実績値に差が出た要因」なので、達成しなかった要因を記載している。未達成の結果については、行政側も事実として受け止めているが、評価書の記載も修正すべきか。</p>
委員長	<p>達成しなかった事実が曖昧な記載になっているので、評価書の修正は必要。修正後の資料を再度委員に回覧し、それを踏まえて評価をすべきではないか。</p>
委員	<p>今回設定した目標値では、その達成状況だけで事業を評価することが難しいので、定量的指標以外の記載を加えたのは良いと思う。</p> <p>区画整理事業と併せて対象エリアにおける建物の不燃化や防災対策の向上、狭隘道路の解消、歩行者動線の利便性や安全性の向上による環境改善、広場の利活用によって今後期待される駅から周辺エリアへの賑わいの波及などの効果を踏まえると、事後評価内容は適切と評価できるのではないか。</p> <p>ただし、目標値の達成状況の記載については、方向性を改める部分があるのではと考える。</p>

	<p>この対象エリアの人口は613人増加しているが、市の総人口は251人の増加にとどまっている。つまり、対象エリアにおける居住人口の増加により、市全体の人口増加を押し上げる効果もあったと推察される一方で、市内転居によってこのエリアの人口集積度が高まったという側面もあり、その意義を考える必要がある。</p> <p>このエリアに居住人口が増えた事実だけで評価するのはなく、市全体の人口政策に鑑みてその効果を評価すべきではないか。例えば、周りのエリアに空き家が増えているのに市の中心部に人口が集中することをプラス評価していいのか。市全体の人口政策の認識を伺いたい。</p>
工藤参事	<p>市としては、マスタープランでコンパクトシティを目指している。市内の居住人口を駅前に集中させることも一つの狙いではあるので、その点では事業の成果として認識している。</p>
委員	<p>単純に居住人口が増加したと記載するだけではなく、マスタープランでコンパクトシティを目指す中で、対象エリアにおける人口集積に寄与したというようなことを触れられるといい。</p>
委員	<p>所沢市は、世帯数は増えているが人口は横ばいという傾向がある。住宅が供給されているということは、アウトプットの的ではあるが、意味があることだと思うし、防災とか住生活基本計画に安全で良質な住宅を供給する住宅特区を作るといったものが定められていると思うので、コンパクトシティと併せて防災性の高い住宅が供給されたということはプラス評価できると思う。</p>
委員	<p>この事業の成果として景観が向上したかどうかは別問題だが、市民意識調査の景観の満足度が上がったことは事実なので、それは記載していいのではないか。</p> <p>駅の乗降客数は日本全国どの駅でも減っているはず。所沢駅では</p>

<p>委員長</p>	<p>20%くらい減っている。首都圏の平均では20%も減っていないはず。所沢市特有の理由があれば、それも記載を加えることができるのではないか。</p> <p>所沢市はコンパクトシティを目指しているのか。コンパクトシティは駅周辺に居住者が増えてもあまり意味がない。駅から離れている人が移動しないと意味がなく、駅周辺に人口が集中したからといって、インフラ整備等のコストは変わらず、むしろ増加するだけなので、そこまでコンパクトシティを目指していると明記できるのか。</p> <p>3つの定量的指標については、それぞれの指標の実績値が目標値に達しているかどうかを明記したうえで、人口については達成していないが、増加傾向にあると記載したり、コンパクトシティと言えるかはともかく、市の政策として、中心市街地に人を呼び戻したいという方向性があれば、それに貢献していると記載することもできると思う。</p> <p>実績値の数字の意味するところを解釈して、その分析を記載していく必要があると思う。</p>
<p>委員</p>	<p>その方向性でいいと思う。</p>
<p>委員長</p>	<p>景観に関しては、目標を達成したという結果を淡々と記載するとどめ、市民意識調査が市全体を対象としているので、この事業がどれだけ貢献しているのかは明記できないと思う。</p>
<p>委員長</p>	<p>定量的指標以外の部分の記載はこれでいいか。</p>
<p>委員</p>	<p>特記事項の今後の方針と重なるが、分譲住宅はまだ完売しておらず、コロナ禍にあつて魅力的なテナント誘致も進んでいない状況なので、隣接街区の大型施設の建設や、アフターコロナによる商業等</p>

<p>委員長</p>	<p>の経済活動の復調の好機を逃さずに、対象エリアの人口増や賑わい向上を図っていけるよう、対象施設のディベロッパーやエリアマネジメント組織等と自治体との連携を強化して継続的に取り組んでいただきたい。</p> <p>対象施設は、ファミリー層の入居が多く期待される物件とのことだが、周辺の公園や子育て、教育関連の施設の充実は重要なポイントとなる。入居率の増加や魅力的なテナント誘致にも繋がるという観点から、福祉、子ども、教育などの関係部署と連携した環境づくりも引き続き取り組んでいただきたい。</p>
<p>郡山主査</p>	<p>エリアマネジメント組織はまだないはず。議論はされているかもしれないが。</p>
<p>委員長</p>	<p>エリアマネジメント組織はまだない。</p>
<p>委員長</p>	<p>広場の利活用は、実際にそこを動かしていく仕組みはまだなく、市が主催、共催のイベントには貸してもらおうというだけなので、今後の検討課題としてエリアマネジメント組織の設立は記載すべきだと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>駅前が開発されることで、大きな道路整備はされるが、子育て世帯が増えてくるので、子どもの通学路として、周辺道路の交通安全施策は重要だと思う。エリアの中に大きな道路が入るので混雑しやすいため、通学路と分離して、今まで抜け道になっている道路があれば対策も必要だと思う。</p>
<p>委員長</p>	<p>今回のように、特定のエリアを切り出して評価することが今後も想定されるのか。</p>
<p>郡山主査</p>	<p>今後はエリア全体を一体的に評価することになる。</p>

委員長	<p>エリア全体で設定していた目標を、特定のエリアでも引き継いでしまうと、今回のように因果関係が成立しづらく、事後評価が難しくなる。今回の経験を活かしてほしい。</p>
委員長	<p>資料1の事後評価書については、指標として設定している目標値に対してその実績値があり、数値については妥当性を疑う余地はないが、要因の分析に軽微な修正を加えることを前提として、事後評価書全体としては妥当であると判断してよろしいか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
委員長	<p>この評価表の評価以外の部分で、この事業を次に進めていくうえでの評価、コメントについては、各委員からの意見をまとめると、</p> <p>①南側の大型商業施設の開発等も含めて、社会状況を踏まえて柔軟に対応してほしい。</p> <p>②もともと住宅エリアでは無いところに人が集まってくることに対応するため、公園や子育て、教育関連施設など必要な機能を充実させ、歩行者動線や通学路などについても安全対策を講じてほしい。</p> <p>③事前にエリア全体で設定した定量的指標を引き継ぐのではなく、この事業エリアに絞った指標を設定したうえで、定量的な指標以外の部分も考慮して今後は評価を行うべき。</p> <p>ということよろしいか。</p>
委員	<p>事前評価についても、定量的指標の設定等について外部評価を取り入れることはできないのか。</p>
森主査	<p>事前評価についても、当委員会で評価することは可能。ただし、全ての公共事業系の補助金について事前・事後評価の外部評価を求</p>

委員長	<p>められているわけではないので、事後評価にかかる可能性がある事業については、事業の進行に支障が出ない範囲で、事前評価についても当委員会で取り上げることを検討する。</p> <p>以上委員から出た意見をコメントとして付記したうえで、公共事業評価委員会の評価結果とする。</p> <p>軽微な修正を加えた評価書を委員に回覧したうえで評価を確定させるということによろしいか。</p>
森主査	<p>承知した。</p>